



ウルフィキャラバン旗サラスポーツ杯兼スターゼンカップ争奪 第55回日本少年野球春季大会中日本ブロック小学生の部予選大会



大会期日 2025. 2. 16 (日) 2. 23 (日) 決勝 3. 1 (土)

場 所 四日市市霞ヶ浦第三球場・新城有海グラウンド

開 会 式 四日市市霞ヶ浦第三球場 2月16日 (日) 午前8:00~

[主催] 公益財団法人日本少年野球連盟中日本ブロック

[主管] 愛知県東支部・愛知県西支部・愛知県中央支部・岐阜県支部・三重県支部

[特別協賛] メ〜テレ・サラスポーツ



[協賛] 株式会社エスエスケイ・株式会社フォトクリエイト



HANDRING BRAND

SSK

MIZUNO



hummel



各種スポーツ用品、遊園具、サプリメント、体育器具 等々



SARA SPORTS

〒510-0087 三重県四日市市西新地14-1
太平洋四日市ビル6F-C

TEL / FAX **059-327-7771**

E-mail sarasports21@gmail.com

公益財団法人 日本少年野球連盟



BOYS LEAGUE

中日本ブロック

野 球 を し な が ら
団 結 ・ 友 愛 ・ 規 律 ・ 勇 気 ・ 忍 耐
を 身 に つ け よ う

(公財) 日本少年野球連盟規約 第3条

本財団は、ボーイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に

正しい野球のあり方を指導し、野球を通じて心身の錬磨と

スポーツマンシップを理解させることに努め、

規律を重んじる明朗な社会人としての基礎を養成し、

もって次代を担う少年の健全育成を図ることを目的とする。

公益財団法人 日本少年野球連盟

会長 惣田 敏和

[本部] 大阪市浪速区日本橋西1丁目3番19号
南海日本橋ビル2階

TEL (06) 6649-0061

野球をやるならボーイズリーグ

チームワークを強化しよう！！

ご挨拶



公益財団法人日本少年野球連盟
中日本ブロック長 松本 行弘

ウルフィキャラバン旗・サラスポーツ杯兼スターゼンカップ争奪第1回日本少年野球春季大会中日本ブロック小学生の部予選大会が中日本ブロックの小学生の部12チームの参加を得て、四日市市霞ヶ浦球場を中心として盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

本大会は、中日本ブロック小学生の部のチームを集め競い合う大会で、今春のボーイズリーグ全国春季大会の出場2チームを目指した予選大会になっています。

また6年生は中日本ブロックにおいての最後の大会となり、現時点における自チームと個々の実力を実戦で知り得ることのできる大会です。選手の皆さんは日々の練習を積み重ねてこられた自分を信じ仲間を信頼することで力強く夢に向かって挑戦してください。

そして日頃の練習で培った持てる力のすべてを出し切ることで、指導者や応援してくれるご家族を始めとするすべての方々に感謝の気持ちを示してください。野球を通じて、努力することの大切さ、仲間と協力する喜び、そして礼儀や感謝の心を学ぶことができます。本大会が、皆さんにとって素晴らしい経験となることを願っています。

最後になりましたが、協賛を賜りますメ〜テレ様、サラスポーツ様、エスエスケイ様ならびに協賛各社様、大会を主管して頂きます愛知県東支部・愛知県西支部・愛知県中央支部・岐阜県支部・三重県支部・中日本ブロックの役員の皆様方、審判員の皆様に心より感謝と敬意を表しまして、私の挨拶とさせていただきます。

大会役員

《大会会長》

日本少年野球連盟理事長
中日本ブロック長 松本 行弘

《大会副会長》

サラスポーツ 宇佐美 義文
日本少年野球連盟理事長
中日本副ブロック長 伊藤 裕章
日本少年野球連盟理事長
中日本副ブロック長 榎原 隆宏

《大会特別相談役》

日本少年野球連盟 特別相談役 堀内 健

《大会委員長》

日本少年野球連盟 理事待遇
中日本ブロック企画運営部長 松尾 勝

《大会運営委員長・大会副委員長》

日本少年野球連盟 理事待遇
中日本ブロック企画運営副部長 伊藤 大輔
中日本ブロック行事委員長

《大会IT委員長》

日本少年野球連盟 理事待遇
中日本ブロックIT委員長 杉浦 真一

《大会総務部長》

日本少年野球連盟 理事待遇
中日本ブロック総務部長 坂野 晃嗣

《大会総務部》

中日本ブロック 監事代表 高村 治
岡崎葵ボーイズ代表
愛知県東支部 副支部長 太田 英孝

《大会運営副委員長（球場責任者）》

北陸支部 支部長 山西 祥夫
福井県支部 支部長 鳥井 明彦
静岡県支部 支部長 山本 浩士
愛知県東支部 支部長 富田 敏正
愛知県中央支部 支部長 東 亜行
愛知県西支部 支部長 荒川 達哉
岐阜県支部 支部長 澤田 和尚
三重県支部 支部長 三林 隆道

《大会顧問》

日本少年野球連盟 会長 惣田 敏和
日本少年野球連盟 副会長 工藤 真一
日本少年野球連盟 専務理事 大富 肇
日本少年野球連盟 常務理事 岡 陽一
日本少年野球連盟 常務理事 飯田 研二
日本少年野球連盟 常務理事 吉岡 正人

《大会事務局長》

中日本ブロック 事務局長 山本 治夫
中日本ブロック 副事務局長 三河 一輝

《大会事務局》

愛知県西支部 副支部長 中村 直人
総務部長・事務局長
愛知県東支部 事務局長 丹羽 英之
豊橋ボーイズ 代表
三重県支部 事務局長 中山 貴資

《大会会計部》

中日本ブロック 会計部長 澤田 和尚
愛知県東支部 会計 渡邊 誠
愛知幸田ボーイズ 代表
三重県支部 会計部長 野沢 典子

《大会広報委員長》

日本少年野球連盟 理事待遇
中日本ブロック広報委員長 星野 忠啓

《大会広報委員》

三重県支部 副支部長 岩本 宗幸
広報委員長
愛知県東支部 広報委員長 伊東 敬晴
新城ボーイズ 代表

《大会審判部長》

日本少年野球連盟 理事待遇
中日本ブロック 審判委員長 藤本 善一

《大会審判長》

中日本ブロック 審判長 上野 久博

《大会審判事務局》

中日本ブロック 審判 事務局長 木崎 勝広

《大会審判員》

中日本ブロック 審判員 諸氏

大会日程

《開会式》

2月16日(日)8:00 四日市市霞ヶ浦第三野球場 雨天の場合 中止

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 来賓、役員、審判員・選手整列 | 7 来賓紹介 |
| 2 選手入場 | 8 祝電披露 |
| 3 国旗、連盟旗掲揚 | 9 選手宣誓 |
| 4 開会宣言 | 10 始球式 |
| 5 優勝旗・メダル・優勝カップ贈呈 | 11 来賓、役員、審判員・選手退場 |
| 6 大会会長挨拶 | |

《閉会式》

3月1日(土) 13時 新城有海グラウンド

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 来賓、役員、審判員・選手整列 | 5 大会会長挨拶 |
| 2 成績発表 | 6 国旗、連盟旗降納 |
| 3 表彰 | 7 閉会宣言 |
| 4 メダル授与 | 8 来賓、役員、審判員・選手退場 |

小学生の部

大会日程(予備日2月24日・3月2日)

2月16日(日)大会1日目	第1試合	第2試合	第3試合
(A) 霞ヶ浦第三球場	9:30	11:30	13:30
(B) 新城有海グラウンド	12:00		
2月23日(日)大会2日目	第1試合	第2試合	代表決定戦
(A) 霞ヶ浦第三球場	9:00	11:00	13:30
(B) 新城有海グラウンド	9:00	11:00	13:30
3月1日(土)大会3日目	決勝戦		LIVE配信予定
(B) 新城有海グラウンド	10:00		

撮影とSNS投稿の注意事項

本大会の試合に参加する当連盟所属チームの選手・関係者を撮影されます際には、被写体となる方の肖像権にご配慮頂き、個人が特定されるような方法で撮影されないようにお願いします。また、試合内容をSNSなどで公表される際には、選手・関係者の肖像権及びプライバシーにご配慮いただき、これらの無断公表とにならないようにお願いします。

球場案内

霞ヶ浦第三球場

〒510-0012
三重県四日市市羽津乙



新城有海グラウンド

〒441-1317
愛知県新城市有海字
鳥影1-2



SSK



proedge

SSK    

株式会社 エスエスケイ お客様相談室 ☎ 0120-50-7789 午前9:30～午後5:30(土・日・祝日を除く)



ウルフィキャラバン旗サラスポーツ杯争奪大会兼スター



公益財団法人 日本少年野球連盟

ボーイズリーグ



愛知県西支部 稲沢中央ボーイズ 1

愛知県東支部 愛知豊橋ボーイズ 2

三重県支部 三重伊勢ボーイズ 3

愛知県東支部 豊橋・岡崎葵
合同ボーイズ 4

三重県支部 津ボーイズ 5

愛知県中央支部 東海ボーイズ 6

2/23 A1 9:00

2/16 A1 9:30

A代表決定戦

2/23 A3 13:30

2/16 A2 11:30

2/23 A2 11:00



決勝戦

新城有海



3月

小学

A:霞ヶ浦第三野球場



BOYS

ボーイズリーグ

中日本ブロック
公式チャンネル

連盟HP

中日本HP

中日本

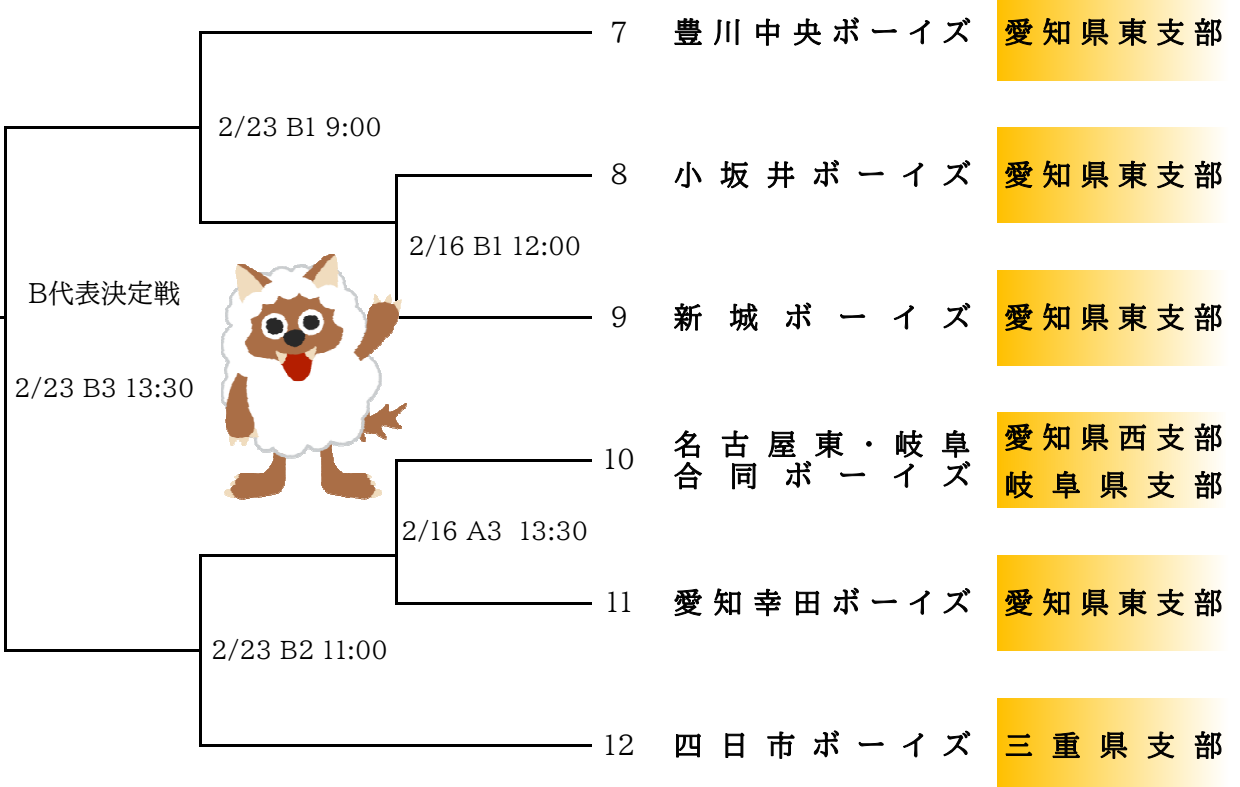


センカップ第55回日本少年野球春季ブロック予選小学部

ト~テレ



10:00
有海グラウンド
YouTube
1月1日



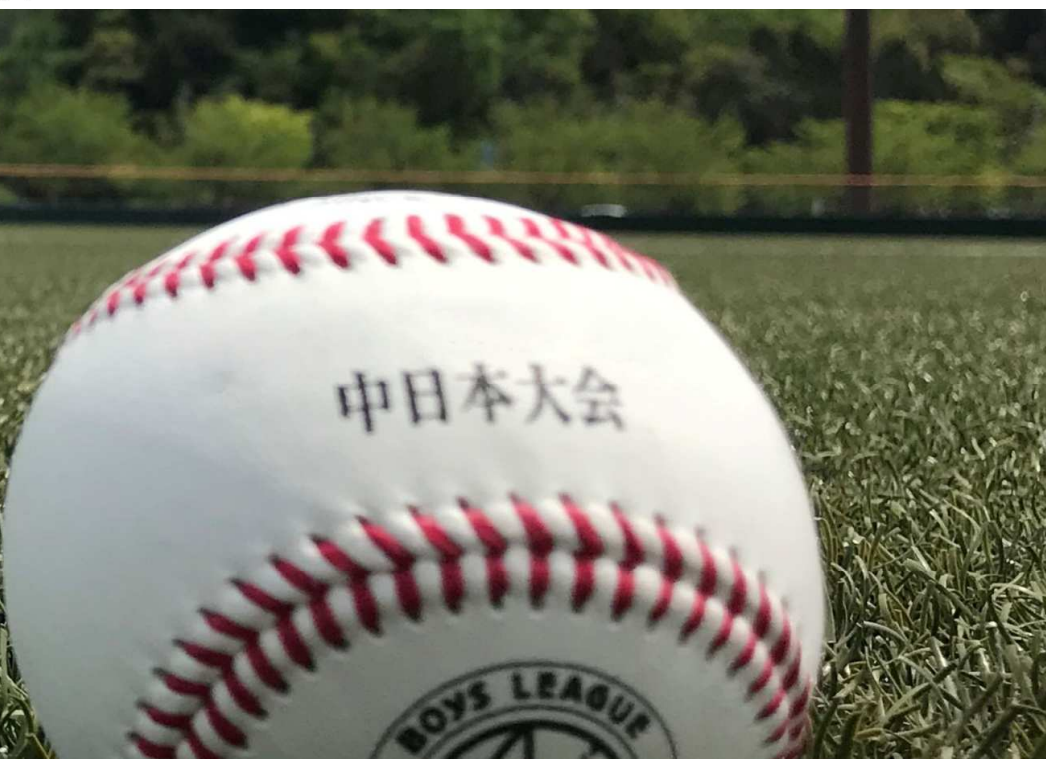
生の部

B:新城有海グラウンド

LEAGUE



本Instagram



大会規定

- 1、 チームの登録選手は9名以上20名以内とする。
- 2、 出場選手はその大会の登録締め切り日現在連盟への登録済の者に限る。
- 3、 審査証は当年度発行のものとする。
- 4、 登録選手および登録された代表若しくはチーム責任者、監督、コーチ、マネージャーのみベンチに入ることが出来る。但し、各種登録証(代表若しくはチーム責任者、監督、コーチ)および審査証(選手)を携帯していないものは、いかなる場合でもベンチには入れないが監督、コーチは試合開始までに間に合った場合は、審査のうえベンチ入りできる。また、選手は試合終了までに間に合った場合は、審査のうえその時点でベンチ入りを認める。
- 5、 チーム責任者が不在の場合は試合ができない。
- 6、 組み合わせの若番号が1塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。ただし、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
- 7、 監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニフォームを着用すること。
- 8、 試合開始時刻 60 分前までに試合球場に到着し、直ちにオーダー表 5 部、投球数記録表 3 部を大会本部に提出のうえ所定の審査を受けなければならない。
- 9、 オーダー表交換時に両キャプテンにより、先攻、後攻をジャンケンで決める。
- 10、 試合予定開始時刻までにチームがグラウンドに現れないときには、球場責任者と責任審判員が協議して、没収試合を宣言することができる。
- 11、 試合方式など
 - (1)各試合は 6 回戦で行い、4 回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から 1 時間 40 分を超えた場合、新しいイニングには入らない(後攻チームの得点が先行チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了する)。また降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、野球規則7.01(4)により勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。
試合成立前に上記の理由により試合続行が不可能となった場合は、サスペンデッドゲームとする。
 - (2) 4 回以降 7 点差の場合、コールドゲームとする。
 - (3) 6 回終了後、同点の場合
新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。
(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
- 12、 (1)投手は、投球数制限を採用する。 ※詳細は別紙投球数制限資料参照
- 13、 (1)監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の計4回とする。延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれで1回の指示、伝達を認める。(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)
(2)守備側の投手に対する支持、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することはできない。
(3)内野手が2人以上投手のところに行った時も1回に数える。
(4)指示、伝達は審判がタイムを宣告してから「30秒以内」とする。
- 14、 1イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。その投手は他の守備位置につくことができるが、同一イニングでは投手として登板することができない。ただし、新しいイニング入れば、再び投手として登板することができる。
- 15、 審判員の判定に対する抗議は認めない。ただし、ルールの適用についての確認は認める。
- 16、 監督またはコーチが投手に指示などをするとき、マウンドのところで行うこと。(ベンチからは駆け足で)
- 17、 2塁走者やベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。
- 18、 ボール回しをするときは一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また、打者が打撃を継続中、塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。

- 19、投手は走者をアウトにする意思がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、または送球するまねを何度でも繰り返す行為は、試合のスピーディな進行の妨げになるため禁止とする。
- 20、小学生の部は、攻撃側チームの監督、コーチに限りコーチボックス内でベースコーチを務めてもよい。この場合、必ず両耳付きヘルメットを着用すること。
- 21、各チームは同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具[マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロートガード、ファールカップ(一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロートガードを除く)]2組を揃えること。
- 22、ユニフォーム、バット、ボール、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
- 23、捕手は必ずヘルメットならびに規定防具を試合、練習を問わず着用すること。
- 24、グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
- 25、ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
- 26、光化学スモッグ発生の場合、試合および選手に対する措置は別に定め、運営委員の指示に従う。
- 27、試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案して、シートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。
- 28、守備側チームカントクが故意四球とする意思を球審に対して、打者が一塁を与えられた時には、故意四球が記録される。
- 29、その他の規定は連盟の規定に順ずるものとする。

参考 野球規則7.01(4)

7.02(a)によりサスペンデッドゲームにならない限り、コールドゲームは、球審が打ち切りを命じた時に終了し、その勝敗はその際の両チームの総得点により決する。

【注】我が国では、正式試合となった後のある回の途中で球審がコールドゲームを宣したとき、次に該当する場合は、サスペンデッドゲームとしないで、両チームが完了した最終均等回の総得点でその試合の勝敗を決することとする。

- (1) ビジティングチームがその回の表で得点してホームチームの得点と等しくなったが、表の攻撃が終わらないうち、または裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが得点しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。
- (2) ビジティングチームがその回の表でリードを奪う得点を記録したが、表の攻撃が終わらないうちまたは裏の攻撃が始まらないうち、あるいは裏の攻撃が始まってもホームチームが同点またはリードを奪い返す得点を記録しないうちにコールドゲームが宣せられた場合。

<タイプブレイク実施規則>

(1) 特別規則

- (イ) 小学生の部は試合開始から1時間40分を、超えて両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は一死走者満塁の状態から行うものとする。
- (ロ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打順の者とする。
- (ハ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者、そして、二塁走者の前の打順の者が三塁走者となる。
- (ニ) この場合の代打および代走は認められる。
- (2) チームおよび個人記録 チームおよび個人記録は公式記録とするが、以下に掲げる事項に留意すること。

(イ) 投手記録

- ・規定により出塁した3走者は、投手の自責点とはしない。
- ・完全試合は認めない
- ・無安打、無得点試合は認める。

(ロ) 打撃成績

- ・規定により出塁した3走者の出塁の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁死、得点、残塁などは記録する。
- ・規定により出塁した3走者を絡めた打点、併殺打などは全て記録する。

＜投球数制限について＞小学部(レギュラーの部)

小学部のレギュラー及び、ジュニアの試合での登板は以下の通り制限する。

- ① 1日最大70球とし、連続する2日間で105球とする。
3連投(連続する3日間)は禁止とする。
- ② 大会中は1日70球以内とし、翌日投球を休めば3日目70球の投球を可とする。
- ③ ①～②を基本原則とするが、打者の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。
制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
3連投させたい場合の1日目及び2日目の40球以上はカウントされる
- ④ ボークは投球数にしない。
- ⑤ 雨などノーゲームになった試合は投球にカウントする。

※小学部共通事項

1. ダブルヘッダーの場合で、2試合に登板した時は連続2日間投球した事とし、翌日は登板できない。
(ダブルヘッダーの登板は可/3連投は不可)また、1試合のみ登板した場合は、1日の投球とする。
2. 小学部に於いては投手から捕手の制限は設けないが、指導者は十分考慮すること。

- ・野球用品は、すべて連盟指定業者のものを使用することが義務付けられています。
- ・試合終了後のグラウンド整備は、両チームの選手が共同で実施すること。

「小学生投手の投球制限統一ガイドライン」の適用例

	第一日目	第二日目	第三日目	第四日目	備 考
投手A	70	0	70	35	70球投げた翌日には登板していないため、翌々日には70球投球できる。 (打者終了時に70球を超えても、1試合分の最大カウント数は70球)
投手B	70	35	休	70	連続する二日で105球の制限があるため、一日目70球投球した場合、二日目は35球が最大となる。
投手C	30	30	休	70	一日の最大投球数70、かつ連続する二日間105球未満だが、3連投禁止のため、第三日目は登板できない。*捕手としては出場可能
投手D	50 20	休	70	35	ダブルヘッダーの登板は可能だが、一日70球制限のため、第一日目の1試合目に50球投球した場合、2試合目は20球が最大となる。 また、ダブルヘッダーで2試合登板した場合、連続する二日間投球を行ったことになるため、第二日目は登板できない。*捕手としては出場可能
投手E	35	0 70	休	70	第一日目に登板しているため、第二日目のダブルヘッダーは、1試合目、2試合目どちらかしか登板できない。加えて、3連投禁止のため、第三日目は登板できない。*捕手としては出場可能 連続する二日で105球の制限があるため、第二日目は70球が最大となる。

【小学生・中学生 共通事項】

※打席の途中で制限数がきた場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球数にカウントしない。
 ※数字は投球数。「休」は投手・捕手として出場できない日。(小学生は捕手の出場は可)「0」は登板しなかった試合。
 ※指導者は、公式戦だけでなく、練習試合も対象となっていることを認識する。

GRAPHICBOOK



選手の思い出を「写真集」にしませんか？

学校の卒業アルバムよりも
ブカツのアルバムのほうが

泣ける

プロスポーツの撮影をしているカメラマンが
みなさまのブカツを撮影します。

プロスポーツ選手のように
カッコよく撮影し、写真集に仕上げます。

GRAPHICBOOK

GRAPHICBOOK
グラフィックブック
サンプルムービー



Contact

株式会社フォトクリエイト

☎ 050-1741-3184

✉ gb-info@photocreate.co.jp

GRAPHICBOOK

新型コロナウイルス等の感染症対策及び健康管理について(新ガイドライン)

【本ガイドラインの目的】

新型コロナウイルスは、昨年5月8日に2類から5類へ移行されて1年が経過し、この間、感染拡大期はあったものの、大きな被害はなく沈静化してきたといえる。

しかし、未だにコロナ罹患者にブレインフォグ(極度のうつ症状)等の後遺症に悩まされている方や依然として高齢者や基礎疾患を持っている方にとっては、脅威のウイルスであることには変わらない。

今後とも大規模な新興感染症が起りうるため、今回改めて、新型コロナウイルス、インフルエンザ等を含めた幅広い日常的な感染症対策をとり、子どもたちの健康管理を行うことを目的とした本ガイドラインに改訂を行った。なお、このガイドラインに記載している「感染」とは、上記の新型コロナウイルス等感染症に感染した場合を指す。

当連盟として、子どもたちやその家族が安心して野球に取り組める環境を提供する責務から、本ガイドラインを基本として感染症対策に当たっていくこととする。

1.活動参加に際しての健康管理について

(1)日常的な健康管理

- ①当連盟に参加する全ての関係者(保護者等含む)は、当日の体温を測り、熱・風邪症状等の体調不良が見られた場合は、活動に参加せず、欠席すること。
- ②チーム代表は、社会の感染状況やチーム近辺での感染流行について把握し、選手や指導者を含めたチーム内の健康管理に努め、必要な時にはチーム活動の休止等の措置がとれる管理体制を確立すること。
- ③食事前等、石鹸等による小まめな手洗い、消毒をすること。
- ④各チームは、保健衛生用品として体温計、石鹸、洗剤、アルコール等を常備しておくこと。
- ⑤濃厚接触者の定義はなくなったが、仲の良い友達、家族等同居者が感染した場合は、チーム活動が屋内やベンチ等の密になる場合は、当該選手等に対しまスク着用を勧めるなど代表が適宜判断すること。

(2)感染拡大期等の予防対策

- ①チーム活動当日は、チーム内全ての関係者に発熱や咽頭痛・咳などの有症状者がいないか等の健康管理を徹底し、有症状者が判明した時点で直ちに当該有症状者を自宅に帰す等の措置をとり、受診を勧めること。

②バス及び自家用車の相乗り等の移動時には、常時換気を行い、出来ればマスク着用を推奨する。

③宿舎内は換気をこまめに行うこと。感染が疑われる場合等はチームとしてマスク着用について適宜判断すること。

2.感染者の取り扱い等について

(1)感染者の活動欠席期間について

学校保健法施行規則では、出席停止の期間の基準を「発症した後五日を経過し、かつ、症状が軽快した後一日を経過するまで」と規定しており、これを適用する。発症日の翌日起算。

(例)7月2日に発症、7/3 が第 1 日目となり 7/6 が 5 日目にあたり、7/6 の朝に軽快したとしたら、7/7 の朝以降からチーム活動に復帰できる。7/5 までに軽快していた場合は 7/6 から参加できる。なお、無症状者の「発症日」は検査のため検体を採取した日と規定されている。

(2)チーム活動停止の検討について

①所属する選手が20名以上のチームは指導者含めてチーム人数の 2 割の感染者を出した場合は、チーム活動の停止を検討し、停止する場合は 2 日間経って他に感染者が出ていないか確認し、健康管理の上、問題なければ活動を再開する等、停止期間については、停止の有無を含めてチーム代表が判断する。

②所属選手 20 名未満のチームは 5 名以上感染者が出た場合、上記の 2-(2)-①適用する。

3.主催大会等の規則

(1)通常時

大会時の規定はコロナ禍以前の現行の連盟規約、大会規定、大会運用細則等を適用する。

(2)感染拡大期等

①感染拡大期等は、第 1 項-(2)「感染拡大期等の予防対策」を適用すると共に、大会審査時における選手の氏名等の声出しを中止するなど主催者が過去の経験と従前のガイドラインの対策を参考に社会の感染状況に合わせて、適用範囲を明確にし適宜判断する中で感染拡大の防止に努めること。

②大会欠場について、大会主催者は、第 2 項-(2)「チーム活動停止の検討について」の基準により、感染者が出た当該チームを欠場とさせることができる。

※感染拡大期とは、「第 10 波」等の「波」で象徴される社会での大流行期を指し、感染拡大期等は、チームにおいては、チーム内で複数人感染が判明したり、選手が通う学校で学年・学校閉鎖が起こり、放置するとチーム内での感染拡大が危惧される場合を指す。

小学生の部

稲沢中央ボーイズ

1. 愛知県西支部

代表監督 コーチ マネージャー	林長尾 伊藤文 石田侑	透実博 靖
背番号	氏名	学年
主将 20	堀場 梁源	6年
1	山田 大智	6年
4	木全 裕信	6年
5	大山 青葉	4年
6	大隈 楓莉	6年
9	佐藤 湊	6年
10	北川 隆晴	6年
14	加藤 翔太郎	6年
16	井崎 幹太	6年
18	赤塚 息吹	6年
19	佐野 裕真	5年
22	広田 爽真	5年
23	平尾 創磨	6年
24	原田 昇虎	5年
25	堀場 瑛心	4年
33	後藤 蓮旺	6年
35	渡邊 小十郎	5年
36	畑 秀樹	5年
54	腰山 潤人	6年

愛知豊橋ボーイズ

2. 愛知県東支部

代表監督 コーチ マネージャー	大竹香太郎 中野誠司 岡林孝仁 加藤恭一	
背番号	氏名	学年
主将 6	加藤 新大	6年
1	木下 純	4年
2	長坂 将吾	5年
4	百武 颯翔	6年
5	河合 光葵	6年
7	梅崎 翔己	4年
9	牛濱 友暉	6年
10	河合 天翔	4年
16	岩本 凌旺	5年
18	青木 魁	6年
19	鈴木 蒼志	5年
22	岡田 類	4年
23	大津 寛太	5年
25	三原 陽斗	5年
28	坪井 楓弥	6年
30	大竹 志拓	4年
37	渡邊 由晃	5年
39	蒲野 伶王	6年
41	栗田 隼杜	6年
44	伊藤 陸	5年

三重伊勢ボーイズ

3. 三重県支部

代表監督 コーチ マネージャー	丹羽宏哉 畑裕樹 奥田拓真	
背番号	氏名	学年
主将 1	奥田 瑛翔	6年
2	見並 奏太	6年
3	滝川 琉太	6年
4	内田 泰雅	6年
5	中子 斗真	6年
6	稲塚 史康	6年
7	大橋 草介	5年
8	一丸 琉心	5年
9	大西 竜聡	5年
10	奥田 怜臣	4年
11	見並 蒼太	4年
12	中村 拡貴	4年
13	石野 浅陽	4年
14	南山 航也	3年
15	内田 鈴花	3年

豊橋・岡崎葵
合同ボーイズ

4. 愛知県東支部

代表監督 コーチ マネージャー	丹羽英之 鈴木具巳 齋藤隆布 岡部寛史	
背番号	氏名	学年
主将 24	堀尾 成太郎	6年
1	川合 悠二	5年
4	山崎 悠心	5年
5	芹沢 悠	6年
6	岡部 まな花	5年
9	岡本 琉士朗	4年
11	田端 結仁	6年
18	酒井 啓輔	4年
21	谷口 怜皇	6年
27	三田 悠玖	4年
55	赤松 和磨	5年
63	田中 大翔	6年
73	三浦 烈央	5年
88	志知 隆夢	6年
56	岡部 凌芽	3年
55	川田 健真	1年

津ボーイズ

5. 三重県支部

代表監督 コーチ マネージャー	渡邊博之 前出知也 寺西雅和 足坂巨次	
背番号	氏名	学年
主将 23	栗田 淳平	6年
1	矢田 敦希	4年
2	井谷 墨	6年
3	畑 絢翔	4年
5	菊山 航希	4年
6	菊山 大輝	4年
7	川瀬 大陽	6年
8	武藤 栄人	6年
9	上野 陽音	5年
10	竹内 成央	6年
16	高野 琉光	5年
17	長澤 辰	6年
18	猪股 青葉	5年
22	石塚 脩生	5年
24	津崎 海維	6年
63	山口 拓海	5年
71	新屋 敷圭輔	6年
81	近藤 悠成	5年
99	高木 翔太	5年

東海ボーイズ

6. 愛知県中央支部

代表監督 コーチ マネージャー	加藤剛司 志賀裕一 金井慎司 本多久	
背番号	氏名	学年
主将 11	鈴木 篤志	6年
0	モイセエフ アルチョーム	4年
1	本多 功芽	6年
5	内村 優斗	6年
7	小澤 后都	4年
9	松井 廉	4年
10	西田 鳳雅	1年
17	佐藤 優	5年
18	伊波 凜之介	6年
19	本多 由芽	3年
21	開米 悠生	4年
25	開米 統生	6年
27	飯田 夏葵	2年
31	日榮 一飛	5年
44	田中 ランディ	4年

小学生の部

豊川中央ボーイズ

7. 愛知県東支部

代表 監督 コーチ マネージャー	牧野寛央 竹内洵太 内田学良 朝倉義博	
背番号	氏名	学年
主将 1	齋藤心羽	6年
3	武馬陽希	4年
5	谷口翔唯	3年
7	齋藤壮太	4年
8	朝倉健心	5年
9	平手九	6年
10	渡部郡児	4年
18	小島大基	4年
19	木本翔太	6年
22	鈴木直音	6年
24	長坂成悠	5年

小坂井ボーイズ

8. 愛知県東支部

代表 監督 コーチ マネージャー	星野直之 中川和彦 鈴木康弘 渋川裕史	
背番号	氏名	学年
主将 9	金子泰士	6年
1	中野志玲	4年
4	岩田健志	5年
8	石川竜大	4年
10	小澤侑史	4年
15	酒井暖稀	4年
16	平江蒼志	6年
17	宇井璃空	4年
18	尾崎一心	4年
22	小久保和真	4年
25	山口成稀	6年
28	别所凛空	6年
33	岩永武琉	4年

新城ボーイズ

9. 愛知県東支部

代表 監督 コーチ マネージャー	伊東敬晴 青木剣太郎 牧野清二 森本康允	
背番号	氏名	学年
主将 11	武知暖大	6年
10	鈴木咲哉	6年
12	森本陽路	4年
16	牧野心温	6年
17	内田陽久	5年
19	今泉涼雅	4年
22	伊藤日向子	6年
23	守屋佑真	6年
28	田中瑛悟	6年
33	河合泰地	5年

名古屋東・岐阜
合同ボーイズ

10. 愛知県西支部

代表 監督 コーチ マネージャー	清水英史 長尾文博 石川雄一 岡本清美	
背番号	氏名	学年
主将 5	橋本陣之右	6年
1	岡本蒼生	3年
2	石川凌久	6年
3	森達志	6年
6	内藤大和	5年
7	橋本丈太郎	2年
8	葛西新	6年
9	鵜飼惇生	6年
10	葛西隼	3年
12	濱地凜	6年
43	塚本一護	6年
48	石川笑梨	4年
51	笠原帆高	6年

愛知幸田ボーイズ

11. 愛知県東支部

代表 監督 コーチ マネージャー	渡邊誠 和久博文 長谷川豊 村田舞	
背番号	氏名	学年
主将 17	長谷川康介	6年
2	高橋星哉	4年
3	村田晴琉	4年
4	宇野颯一	4年
5	足立奏斗	5年
8	河合紡	6年
9	山本一葉	6年
10	原涼雅	4年
11	多嘉良颯	4年
12	内川恭佑	5年
16	竹内博登	5年
18	吉見颯馬	5年
23	廣瀬陽翔	6年
42	太田響人	4年
70	岩館直己	4年
92	國友結翔	4年

四日市ボーイズ

12. 三重県支部

代表 監督 コーチ マネージャー	堀田健二 瀬河博潤 菊地潤希 浅野允希	
背番号	氏名	学年
主将 2	藤井大輔	6年
1	太田陽翔	6年
3	金谷稜也	6年
4	山野龍之介	6年
16	河村煌聖	5年
17	金谷紘希	5年
18	早坂蓮央	5年
20	山本啓介	5年
26	橘歩汰	4年
27	小寺七翔	4年
28	池上莉玖	4年
29	稲垣玲志	4年
36	有竹蒼太朗	3年
37	榊原竜真	3年



公益財団法人 日本少年野球連盟

ボーイズリーグ



連盟HP



中日本ブロックHP



北陸支部HP



福井県支部HP



静岡県支部HP



愛知県東支部HP

子供たちの成長を応援！



愛知県中央支部HP



愛知県西支部HP



岐阜県支部HP



三重県支部HP

各チーム詳細はQRコードの支部HPよりご確認ください

公益財団法人日本少年野球連盟 中日本ブロック



中日本ブロック所属チーム

【 小学生の部 】

≪ 三重県支部 ≫
三重伊勢ボーイズ
津ボーイズ
四日市ボーイズ

≪ 愛知県中央支部 ≫
東海ボーイズ

≪ 愛知県西支部 ≫
稲沢中央ボーイズ
名古屋東ボーイズ

≪ 岐阜県支部 ≫
岐阜ボーイズ

≪ 愛知県東支部 ≫
愛知幸田ボーイズ
愛知豊橋ボーイズ
岡崎葵ボーイズ
三河一宮ボーイズ
岡崎中央ボーイズ

新城ボーイズ
小坂井ボーイズ
豊橋ボーイズ
豊川中央ボーイズ

【 中学生の部 】

≪ 三重県支部 ≫
伊賀中央ボーイズ
伊勢志摩ボーイズ
伊勢ボーイズ
桑員ボーイズ
津ボーイズ
四日市ボーイズ
松阪ボーイズ
四日市南ボーイズ
三重北ボーイズ
大紀東紀州ボーイズ

≪ 愛知県中央支部 ≫
愛知東郷ボーイズ
愛知刈谷ボーイズ
愛知知多ボーイズ
愛知知立ボーイズ
愛知港ボーイズ
愛知名港ボーイズ
中京ボーイズ
東海ボーイズ
東海中央ボーイズ
豊田ボーイズ
名古屋ボーイズ
名古屋中央ボーイズ
名古屋緑ボーイズ
東名古屋ボーイズ
三好東郷ボーイズ
愛知セントレアガールズ

≪ 福井県支部 ≫
越前ボーイズ
敦賀ボーイズ
鯖江ボーイズ
福井中学ボーイズ
福井ボーイズ
美方ボーイズ
三国ボーイズ
若狭ボーイズ
福井東ボーイズ
大野ボーイズ

≪ 岐阜県支部 ≫
揖斐本巣ボーイズ
大垣ボーイズ
岐阜ボーイズ
岐阜青山ボーイズ
岐阜笠松ボーイズ
岐阜可茂ボーイズ
岐阜北ボーイズ
岐阜中央ボーイズ
岐阜中濃ボーイズ
岐阜東濃ボーイズ
岐阜中津ボーイズ
岐阜西ボーイズ
岐阜羽島ボーイズ
岐阜東ボーイズ
岐阜南ボーイズ
下呂ボーイズ
西濃ボーイズ
関ボーイズ
飛騨高山ボーイズ

≪ 愛知県東支部 ≫
岡崎中央ボーイズ
豊川中央ボーイズ
岡崎葵ボーイズ
新城ボーイズ
愛知豊橋ボーイズ
穂の国ボーイズ
東三河ボーイズ
愛知豊川ボーイズ
三州ボーイズ
西尾ボーイズ
田原ボーイズ
愛知岡崎ボーイズ
愛知三河ガールズ

≪ 静岡県支部 ≫
富士ボーイズ
磐田ボーイズ
浜松修学舎ボーイズ
駿東ボーイズ
静岡葵ボーイズ
御殿場ボーイズ
下田ボーイズ
浜松ボーイズ
スルガボーイズ
島田ボーイズ
浜松北ボーイズ
菊川ボーイズ
静岡府中ボーイズ
大井川ボーイズ

≪ 北陸支部 ≫
石川ボーイズ
小松ボーイズ
加賀ボーイズ
高岡ボーイズ
富山ボーイズ
石川中央ボーイズ
白山能美ボーイズ
富山呉東ボーイズ
富山中部ボーイズ
射水ボーイズ
金沢河北ボーイズ
となみ野ボーイズ
金沢学院大学附属中学ボーイズ

≪ 愛知県西支部 ≫
愛知木曾川ボーイズ
愛知江南ボーイズ
愛知小牧ボーイズ
愛知瀬戸ボーイズ
愛知津島ボーイズ
愛知長久手ボーイズ
愛知尾州ボーイズ
愛知守山ボーイズ
尾張ボーイズ
春日井ボーイズ
名古屋旭丘ボーイズ
名古屋富士ボーイズ
名古屋北東ボーイズ
名古屋名東ボーイズ
東尾張ボーイズ

ドデスカパワーアップ!



地元愛
マシマシ
放送中!

ドデスカ!

伝えたいので2度言いました

地元愛
マシマシ
放送中!

ドデスカ+

ドデスカパワーアップ!



いちいち
2度ですか!

とびだせ!もっと地元に近いに行く。

ドデスカ!

月 ▶ 金 あさ 6:00 ~ 土 あさ 6:30 ~

あしたにエール、もっと前へ!

ドデスカ+

月 ▶ 金 3:40 ~

